



報道関係者各位

平成28年 4月27日

青森県立保健大学

学生の就職先決定要因調査に関する結果報告書について

1. 調査の趣旨等

本学学生の就職意識・動向を把握し、県内就職率の向上を図る取り組みの参考とするため、平成26年10月から27年3月にかけて、卒業生（卒業年次生）、4年生、3年生を対象に就職先選択のポイントとその情報源等についてアンケート調査を実施。今回、調査の概要、分析結果等を冊子としてとりまとめた。

2. 調査対象及び回収方法等

調査対象	ねらい	調査時期	配付・回収方法	回収率等		
				対象者数	回答者数	回収率
平成25年度卒業生 (卒後10か月)	県内就職率が急激に低下した学年。その理由を探索する	平成27年1月	郵送により配付・回収	216	103	47.7%
平成26年度4年次生	就職先が決定している時期であり、現実的な決定要因がわかる	平成27年1月～3月	学科ミーティング等の際に配付・回収	238	217	91.2%
平成26年度3年次生	具体的な就職活動の前であり、就職に関する理想がわかる	平成26年10月	学科ミーティング等の際に配付・回収	226	211	93.4%

3. 調査結果の要約、今後の方針・提案

- (1) 大学の学びを活かせる仕事内容を重視
- (2) 日々の仕事生活が充実することを重視し、実際に確かめて職場を選ぶ
- (3) 家族の影響力が少なく、転職が容易となってきたことから、就職する「場」へのこだわりが少なく、地方も都心部と同じ競争にさらされている。
- (4) 大学主催の就職説明会、教員からの情報は大きな情報源となっている。
- (5) 本県へのUターン希望者が相当数おり、経験者採用に関わる支援が必要

4. 調査報告書の活用状況等

平成28年3月、本学に求人をいただいた病院、施設、企業等の皆様、約400か所に送付した。
また、平成27年度4年次生（今年3月卒業）にも同様の調査を実施しており、今後、調査結果の分析等を行っていくこととしている。

問い合わせ*****

青森県立保健大学 事務局教務学生課

担当（深堀） 017-765-2003
